

# 新型コロナ禍タイムライン2020

編・内藤和音(多摩美術大学大学院 美術研究科 博士前期課程 芸術学専攻)

- 「DOMANI・明日展」および新進芸術家海外研修制度関連
- 文化庁関連
- 美術界の出来事

- ・日付は全て日本時間(JST)基準。
- ・紙幅の関係からここでは文化庁等のパブリック・セクターの動きと、国際的なコロナ禍の拡大や文化行政を優先的にピックアップした。

- 1月 1 中国：武漢華南海鮮卸売市場が肺炎の集団感染の影響で閉鎖
- 11 中国：武漢で原因不明の肺炎の男性(60代)が死亡(初の死者とみられる)

## 「DOMANI・明日展 2020 傷ついた風景の向こうに」開幕(国立新美術館)

- 14 WHO：中国の原因不明の肺炎について新型コロナウイルスが検出されたことを確認したと発表
- 16 日本：国内で初の感染者を確認
- 18 日本：アーティゾン美術館(前・プリダストン美術館、東京・京橋)開館
- 21 米：国内で初の感染者を確認
- 23 中国：武漢で感染拡大防止のため公共交通機関の運行停止、駅・空港を閉鎖。段階的な都市封鎖開始(4月8日解除)
- 仏：国内で欧州初の感染者確認(後に前年12月には感染者がいたことを確認)。以降、欧州各国で感染者が確認される
- 25 豪：国内で初の感染者を確認
- 中国：北京故宫博物院や中国国家博物館が休館(5月1日再開)
- 30 日本：「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置

- 2月 1 英国：欧州連合(EU)を離脱

## 日本：新型コロナウイルス感染症が感染症法、検疫法の指定感染症となる

- 3 日本：クルーズ客船ダイヤモンド・プリンセス号が那覇港を経て横浜港入港。日本寄港前に下船者の感染が確認されていた
- 6 中国：「アート・バーゼル香港2020」開催中止を決定

## WHO：疾患名COVID-19(Coronavirus Disease 2019)と命名

- 13 日本：国内初の新型コロナによる死亡者(80代女性)
- 15 エジプト：アフリカ大陸で初めての感染者を確認

## 「DOMANI・明日展 2020」閉幕

- 17 中国：中国本土の感染者が累計7万人を超える
- 22 日本：文化庁「各種文化イベントの開催に関する考え方について」を発表。咳エチケット、こまめな換気、風邪症状のある参加者を会場に入れないことを推奨
- 24 韓国：文化体育観光部所管の国立博物館・美術館・図書館等を同日から順次休館すると発表(5月6日から一部再開)。以降も感染状況を受けて複数回の休館が生じる)
- 25 日本：政府が「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」を策定
- ブラジル：南米大陸で初の新型コロナウイルス感染者を確認

- 26 「各種文化イベントの開催に関する考え方について」改訂。今後2週間に予定される全国的な文化イベント等の中止、延期又は規模縮小等を要請。以降、状況に応じ改訂が続く

- 27 東京、京都、奈良、九州国立博物館の4館が休館(3月15日まで。後に延長)

- 29 国立美術館6館が政府の自粛要請を受け休館。私立の森美術館も臨時休館し、国内各館で休館が増加

- 3月 1 日本：ダイヤモンド・プリンセス号、全員の下船完了。当初は約3700人が乗船、この時点で感染者706名、死亡者7名

- 4 日本：「アートフェア東京2020」が開催中止を発表

- 6 日本：「さいたま国際芸術祭2020」が延期・一部プログラムの中止を発表。以降も多くの芸術祭が延期・中止を発表する(房総里山芸術祭 いらはらアート×ミックス、北アルプス国際芸術祭、奥能登国際芸術祭など)

イタリア：「ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展2020」が5月の開幕を8月へ延期(後に2021年5月に再延期)

- 10 イタリア：移動制限を全土へ拡大(5月4日から緩和)

## WHO：パンデミック(世界的大流行)と表明

独：連邦政府グリッター大臣が「芸術・文化・メディア産業のフリーランス及び中小事業者への大規模な支援」を約束

- 13 仏：ルーヴル美術館が臨時休館(7月6日に再開)

米：メトロポリタン美術館、ニューヨーク近代美術館、グッゲンハイム美術館、ボストン美術館等が休館を発表。以降、各地の美術施設で休館・減収を受けて従業員解雇の動きも生じる

## コロナ禍の世界的な拡大を受け、文化庁は「新進芸術家海外研修制度」で国外滞在中の作家に、希望者の一時帰国を認める通知を出す

3月末の年度末前後に出国・帰国の一部に困難が生じ、特例措置として出発延期や滞在延長を認め始める

- 14 米：トランプ大統領が国家非常事態を宣言

- 17 独：都市封鎖(ロックダウン)を開始

仏：全域で2週間の外出禁止令発令(後に延長され、5月11日に緩和・解除)

- 18 英：主要な美術館・博物館が休館。大英博物館(8月27日再開)、テート・モダン(7月27日再開)など

仏：文化省、第一弾緊急支援策として2200万ユーロ(約26億円)の拠出を決定

中国：中止された「アート・バーゼル香港2020」がオンライン・ビューイング・ルームを開設。各所で類似の試みが増加(この後に中止となるスイスの「アート・バーゼル」、米「アート・バーゼル・マイアミ」含む)

- 18 日本：臨時休館中の東京国立近代美術館が「ピーター・ドイグ展」生中継を実施（ドワンゴ社の配信サービス「ニコニコ美術館」協力による）。各美術施設でもオンライン企画が増加
- 20 英：アーツカウンシル・イングランド、芸術活動従事者に1.6億ポンド（約216億円）の緊急支出を決定
- 23 米：ニューヨーク州で行政命令による外出制限開始（5月15日解除）  
  
文化庁が不交付とした「あいちトリエンナーレ2019」への補助金7800万円を6600万円の減額交付とする方針を決定
- 24 日本：東京オリンピック・パラリンピックの延期を決定
- 29 中国：香港政府が感染拡大防止を理由に、公共の場で5人以上が集うことを禁止。前年から続く民主化デモも事実上不可
- 30 米：NEA（国立芸術基金）が新型コロナにおける文化機関の危機救済のため7500万ドル（約80億円）の支援を決定

#### 4月 3 世界の感染者が100万人を超える

（米・ジョンス・ホプキンス大学の集計）

日本：全世界からの入国者に2週間の待機を要請

#### 7 日本：緊急事態宣言を発表。東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡が対象

（5月6日まで。後に5月末まで延長）

文部科学省「緊急経済対策パッケージ」を発表。スポーツ・文化芸術活動への経済的支援策策定を表明

#### 15 IMF：「経済成長率 世界恐慌以降で最悪の見込み」と表明

日本：東京都が芸術文化活動支援事業「アートにエールを！東京プロジェクト」を発表。映像作品を募集し専用サイトで配信、一律の出演料を支払う仕組み。以降、京都府、愛知県（5月）など複数の自治体で文化芸術支援策が発表されている

#### 16 日本：緊急事態宣言の対象地域を全国に拡大。13都道府県を特定警戒都道府県と位置付け

#### 17 日本：東京都美術館、予定されていた『ポストン美術館展 芸術×力』について作品輸送の目的が立たず開催中止を発表

#### 18 日本：国内の感染者が1万人を超える（クルーズ船除く）

#### 20 日本：新型コロナウイルスの感染拡大を受け、令和2年度補正予算（第1号）にて国民を対象にした特別定額給付金の支給を決定。4月末から準備の整った自治体ごと開始

#### 29 米：感染者が100万人を超える（米・ジョンス・ホプキンス大学の集計）

#### 5月 1 日本：感染拡大による営業自粛等により特に大きな影響を受ける事業者への持続化給付金、受付開始

日本：森美術館ウェブサイトが会期中途中で閉幕した「未来と芸術展」の3D・VRアーカイブ等を公開

#### 4 日本：政府の専門家会議が「新しい生活様式」の実践例発表

#### 14 日本：緊急事態宣言を39県で解除。8都道府県（北海道、東京、神奈川、千葉、埼玉、大阪、兵庫、京都）は継続

#### 20 日本：政府観光局が、4月の訪日外国人旅行者数（推計値）は前年比99.9%減の2900人であったと発表。同93%減の前月含め、以降も90%台の減少が続く

日本：日本博物館協会「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」公表

#### 21 日本：緊急事態宣言、大阪、兵庫、京都で解除

#### 25 日本：緊急事態宣言が残る北海道、東京、神奈川、千葉、埼玉でも解除され、全国解除に

#### 26 米：ミネソタ州ミネアポリスで白人警官に首を圧迫され、ジョージ・フロイド氏が死亡。抗議の声がブラック・ライヴズ・マター運動ともつながり、世界各地に広がった

京都国立近代美術館再開。前後して各館で再開が続く。国立国際美術館、東京都現代美術館（6月2日）、東京国立近代美術館（同4日）、国立新美術館（同11日）、国立西洋美術館（同18日）

日本：大規模改修後のオープンが新型コロナの影響で延期された京都市京セラ美術館（旧：京都市美術館）開館。事前予約制、検温、マスク着用の義務付けは他館でも導入が増えている

#### 6月 1 文化庁が初のオンライン展「DOMANI・明日展 plus online 2020：〈前夜〉を生きる」開催決定を発表

#### 12 令和2年度第2次補正予算において「文化芸術活動への緊急総合支援パッケージ」に560億円を計上（一部、スポーツを含む）

活動自粛を余儀なくされたフリーランスや文化芸術関係団体に活動費・感染症対策経費を支援するもの

#### 19 ブラジル：感染者が100万人を超える（米・ジョンス・ホプキンス大学集計）

#### 26 新型コロナウイルス感染症の影響拡大・長期化を受け、文化庁は「新進芸術家海外研修制度」研修員の滞在期間延長や出発期限の延期、それらに伴う研修費の調整を正式に提案

#### 28 世界の感染者が1000万人を超える。翌29日、世界の死者が50万人を超える（いずれも米・ジョンス・ホプキンス大学の集計）

#### 30 中国：香港国家安全維持法が施行される

#### 7月 3 「DOMANI・明日展 plus online 2020：〈前夜〉を生きる」開幕

#### 4 日本：世田谷美術館が「作品のない展示室」を開催

#### 10 文化庁が令和2年度第2次補正予算事業「文化芸術活動の継続支援事業」の申請受付を開始（同31日まで。後に再募集）

文化芸術関係団体等に対して活動再開・継続への積極的取組等に必要経費を支援し、文化芸術の振興を図る。予算約500億円。補助形態はフリーランス等向け（A-① 上限20万、A-② 上限150万円）、小規模団体向け（B 上限150万円）、共同申請（小規模団体・個人事業者向け 上限1,500万円（10者の場合））。事務局は独立行政法人日本芸術文化振興会が担当。オンライン申請とし、手続きの簡略化のため、各芸術分野の統括団体が発行する事前確認番号を用いた申請の仕組みも用意された。美術分野は一般社団法人日本美術家連盟が確認番号申請窓口として会員以外も受け入れ、特定団体等に所属しない美術関係者からの番号申請確認作業は、専門家からなる「無所属系作家確認発行連合体」（事務局：京都芸術センター）が担った



- 7月 10 日本：SOMPO美術館（前・東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館、東京・新宿）開館
- 11 日本：弘前れんが倉庫美術館（青森・弘前）グランドオープン
- 17 日本：「ヨコハマトリエンナーレ2020」開幕
- インド：感染者が100万人を超える（米・ジョンズ・ホプキンス大学集計）
- 22 日本：政府の観光等需要喚起策「Go To キャンペーン」開始（後に感染拡大防止のため予定変更を余儀なくされる）
- 日本：「札幌国際芸術祭2020」が開催中止を発表
- 中国：政府が新型コロナウイルス向けワクチンの緊急投与を、医療従事者等を対象に開始。
- 28 日本：安倍首相、持病悪化を理由に辞任の意向を表明
- 8月 1 日本：角川武蔵野ミュージアム（埼玉・所沢）が延期を経て開館
- 7 アフリカ：アフリカ大陸の感染者数が100万人を超える
- 8 文化庁「文化芸術活動の継続支援事業」第2次募集開始（同28日まで）
- 28 米：ニューヨーク近代美術館が一般公開を再開。以降、同市内の美術館が段階的に再開する
- 9月 1 ロシア：感染者数が100万人を超える
- 5 日本：4回目となる「みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ2020」が初めてオンラインプログラムを軸に開催
- 12 文化庁「文化芸術活動の継続支援事業」第3次募集開始（同30日まで）
- 16 日本：第99代内閣総理大臣に菅義偉が就任
- 17 日本：「六甲ミーツ・アート 芸術散歩2020」開催
- 18 「DOMANI・明日展2021」開催日程と参加作家を発表。
- 11月6日にテーマ「スペースが生まれる」を発表
- 19 「第23回文化庁メディア芸術祭受賞作品展」（日本科学未来館）開幕。新型コロナウイルス感染防止対策として、事前予約制とし、ウェブサイトではVR撮影した会場映像等も紹介
- 10月 3 日本：奈良県の自然を歩いてめぐる芸術祭「MIND TRAIL 奥大和 心のなかの美術館」が初開催される
- 11 「DOMANI・明日展 plus online 2020」閉幕
- 15 英：感染再拡大を受け、ロンドンでは屋内で別世帯の人と会うことを禁止
- 17 日本：「さいたま国際芸術祭2020」延期を経て開催
- 21 スペイン：感染者が100万人を超える（米・ジョンズ・ホプキンス大学集計）
- 29 日本：国内の感染者が累計10万人を超える（クルーズ船含む）
- 日本：移転開館延期を経て国立工芸館（石川・金沢）開館

- 30 仏：感染者数急増を受け、再び都市封鎖（12月15日解除）
- 11月 2 独：緊急の部分的ロックダウン（1か月間）へ
- 3 米：合衆国大統領選挙を実施。7日には各メディアが民主党候補のジョー・バイデン（副大統領候補はカマラ・ハリス）の当選が確実になったと報じた
- 5 英：イングランド全土で再び都市封鎖（12月2日解除）
- 9 **世界の感染者が累計5000万人を超える（米・ジョンズ・ホプキンス大学の集計）**
- 米・独：米・ファイザー社と独・ビオンテック社、開発中の新型コロナウイルス感染症のワクチンについて、治験の結果、90%以上の人の感染を防げることがわかったと発表
- 20 韓国：国内の感染が累計3万人を超える
- 25 **文化庁「文化芸術活動の継続支援事業」新規募集開始（12月11日まで）**
- 第1～3次の申請者も、既申請金額と補助額上限150万円との差額内で追加申請が可能に。同事業の最終募集となった。12月25日の速報値では、同事業の申請件数は第1～3次募集が54,241件、新規募集がのべ42,039件、計のべ96,280件（申請者数は77,697件）。また第1～3次募集のうち美術は5,890件、写真は1,262件（いずれも10月16日速報値）、新規募集は美術4,163件（うち初申請者2,546）、写真856件（同583）で、両分野合わせて、のべ12,000件以上の申請。なお日本美術家連盟を通じて発行された事前確認番号は合計4,117件（第1～3次募集2,864、新規募集1,253）。同じく12月25日に発表された交付決定の累計件数（途中経過）は44,075件。区分ごと内訳はA-①28,814件、A-②12,013件、B2,985件、共同申請263件。
- 12月 8 英：米・ファイザー社と独・ビオンテック社が開発した新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を、高齢者と医療・介護従事者から開始。同月、米国やEU加盟国、中南米諸国でも接種が始まる
- 13 英：新型コロナウイルスの変異種を確認。より強い感染力を持つ可能性が指摘された。23日はさらに新たな変異種を確認
- 15 **文化庁が第3次補正予算案にて「コロナ禍における文化芸術活動支援」に370億円を計上**
- 19 日本：中止された「札幌国際芸術祭2020」が、ウェブサイト上で作家インタビュー動画の公開や配信プログラムをスタート
- 20 英：ロンドン等で3回目のロックダウン
- 21 日本：国内の感染が累計20万人を超える。また22日時点で死者は3000人を超えたと発表される（クルーズ船含む）
- 23 南極：基地勤務のチリ軍関係者ら36人の感染を確認。これにより世界7大陸で感染が確認される事態となった
- 24 日本：埼玉県立近代美術館、感染拡大防止の観点から臨時休館（2021年1月18日まで）
- 25 日本：英国で広がる変異種の感染者を国内で初めて確認
- 27 **世界の感染者が累計8000万人を超える（米・ジョンズ・ホプキンス大学の集計）**